



日々の積み重ねが声を創る

インタビュー・社会で活躍する卒業生 **古瀬まきを さん**

ソプラノ歌手 相愛大学音楽学部音楽学科声楽専攻 2006年卒業



声を創る 日々の積み重ねが

社会で活躍する卒業生

古瀬まきを さんソプラノ歌手

相愛大学音楽学部 音楽学科声楽専攻 2006年卒業 オペラなどに活躍の場を広げるソプラノ歌手、古瀬まきをさんはデビューして8年。 伸びやかな歌声と情感豊かな表現力に定評があります。「このごろ、ようやく思う通り に歌えるようになってきました」と語る古瀬さんに今の想いを聞きました。

「母が声楽家なので小さいころからいつも 身近に音楽がありましたね。とにかく歌う のが大好きでした」。タカラジェンヌに憧れ、 宝塚音楽学校を3度受験したものの叶わず、 一浪して相愛大学音楽学部へ。「改めて進路 を考えた時、好きなことをしたい。それは やっぱり歌じゃないかと思いました」

ソプラノ歌手としての土台を作った 学生時代

相愛でクラシックの素晴らしさを知り、初めてオペラに出合いました。「ソプラノ歌手としての土台を作った4年間でした。私の声は決して大きい方ではありません。そんな声をどうすれば劇場いっぱいに響かせられるだろうか、お客様に伝わるだろうか、悩みながらも試行錯誤を繰り返す日々でした」

晴れの初舞台は学内オペラ公演。その稽古で先生から音楽に向き合う姿勢をたたき込まれたそうです。「こんなに楽譜を読み込まないといけないの? 課題をひとつクリアすると次の課題が出てくる。正直、大変でしたが、歌の勉強に終わりがないことを教わりましたね」。厳しいレッスンだったからこそ、プロとして生きていこうとの決意が芽生えました。「演出家の岩田達宗さんと出会ったことも大きかったです。オペラの面白さ

にどんどん引き込まれていきましたから」

表現の幅を広げたドイツ研修

卒業後は京都市立芸術大学大学院へ進み、 在学中にびわ湖の夏・オペラビエンナーレ 「フィガロの結婚」の出演が決まり、2008年、 バルバリーナ役でデビューしました。その 後様々なオペラに出演し、2014年には文化 庁派遣芸術家在外研修員として1年間、ド イツ・ドレスデンで学びました。「その土地 の空気に触れることで見えてくるものがあ りました。表現の幅が広がった気がします。 レパートリーを増やすこともできました」。 ドイツでの研修を終えてちょうど1年後、 東京オペラシティコンサートホールで開か れた研修の成果を発表する「明日を担う音 楽家による特別演奏会」に出演。R.シュト ラウス作曲「ナクソス島のアリアドネ」ツェ ルビネッタのアリアを披露し、喝采を浴び ました。「憧れの劇場で歌えて幸せでした」

「まるで修行僧みたい」

一見、順風満帆に見えるものの、辛い思いも数知れないといいます。そもそもオーディションに合格しなければオペラの舞台に立てません。「オーディションは山ほど落ちました。最初のころはショックでしたが、落ち込む暇はなかったですね。何がダメだった



かを考え、次に活かさないともったいない と思って。生活のためにアルバイトもしま したよ。いつも吊り橋を渡りながら、その吊 り橋をずんずん延長してきた感じです。で も、楽しいです。だって音楽が、歌が好きで たまらないんです。作品の素晴らしさを多 くの人に知ってほしいと思っています」

声楽のことを「息の芸術」と古瀬さんは言います。「楽器である歌手が作品の魅力を引き出せるように毎日、鍛錬しているんです。 鍛錬に終わりはありません。これまでの積み重ねがいまの声を創っています。だから、 生涯勉強なんです。まるで修行僧みたいでしょ」。苦しいはずなのに笑顔が絶えません。

2015年4月から相愛大学で講師を務めています。学生には常にこう呼びかけています。「チャレンジすれば、その先に希望がある。そのためには努力を惜しまないこと。何事でもここまでやったからOKと思わずに追求し続ければ、道は必ず開けます」



いずみホールで開催されたランチタイムコンサート。ピアノは本学卒業生の藤江圭子氏(2016年3月9日・樋川智昭氏提供)

リハーサルの様子。左は夫でテノール歌手の清原邦仁氏



米田哲二教授

表現力豊かな本物のオペラ歌手を――そんな 願いで相愛は1990年から試演会を続けていま す。米田教授は語ります。「何より舞台に立つ経験 が大きな財産になります。10数回のレッスンよ りも1回の本番ですよ。驚くほど学生たちの力が つく。実際、毎年、レベルは上がっています。"相 愛オペラ"の底上げができているのは確実です」 オペラの魅力を尋ねるとすかさず返ってきま した。「言葉だけの芝居ではなく、言葉をすばら しい音楽にのせることで、登場人物の心の内ま で表現できる。オペラには人間の根源的な感情

があります。それを伝えられることは幸せなこ

試演会は丸1年かけてひとつの作品を完成さ せる専門科目『オペラ演習』の集大成。「モーツァ ルトの作品は勉強すればするほど課題が出てき ます。ひとつの課題を克服するとまた別の課題に ぶちあたる。学生はそれを繰り返しながら力をつ けていく。4月から取り組んで、半年経ったころ にぐんと伸びる。12月の集中授業でさらに1段 上がり、本番に向けて一気にギアアップしていく んです」と米田教授は話します。

相愛オペラの

台

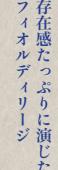
声楽専攻の4回生がメインのオペラ試演会「第24回学内オペラ公演」が 2月21日、相愛大学南港ホールで開かれました。演目はモーツァルトの「コ ジ・ファン・トゥッテ(女はみなこうしたもの)」。全2幕をイタリア語で披露、 舞台は喝采を浴びました。総監督の米田哲二教授、出演者の田中杏奈さ んに聞きました。

「コジ・ファン・トゥッテ」は、婚約中の姉妹が 互いの恋人にだまされて起きる騒動を描いた物 語。舞台上で、存在感たっぷりに生真面目な姉 フィオルディリージを演じたのが田中さん。「1 回生のときから憧れていたオペラの舞台にやっ と立つことができました。すべてが勉強でした」。 そしてこう振り返ります。「役は必ずしも私の性 格と一緒ではないのですが、もし自分がその立 場になれば、どういう感情を出すかを考えまし た。もちろん音楽の中から役の気持ちを掴んで いくのですがし

苦労も多かったといいます。「最初は台本を読 むのに辞書と首っ引きでした。イタリア語のア クセントやニュアンスを感じ取ってから、譜面

に乗せていく作業がとくに難しかったですね。で も稽古をしていくうちに、だんだん自分のもの になっていく感覚がわかって、楽しくなりまし た。大勢のお客さまを前にアリアを独唱するの は緊張しましたが、達成感もありました。みんな とこの作品をつくれたことを誇りに思います」

子どものころから歌が好きで、相愛高校、相愛 大学で声楽を学んできました。大学では同級生 や先生の音楽に対する真摯な姿勢に刺激を受け、 改めて音楽と正面から向き合うようになったと いいます。「オペラを通して挑戦する面白さを知 りましたし、オペラをやり遂げたことで成長で きたんじゃないかと思っています。これからも 大好きな音楽は続けていきたいですね」





田中杏奈さん (2016年 卒業)

大学附属となって変わったことは?

1955年10月に『相愛学園子供 の音楽教室』として誕生以降、 2014年4月に新たなスタートを 切った『相愛大学附属音楽教室』。 音楽教室の康洌子先生に伺いまし た。相愛大学附属となったことに ついて、教室を大きく発展させる ための大切な土台がついに出来上 がったと思います。以前の教室単 体による運営では、相愛大学音楽 学部·相愛高等学校音楽科·相愛中 学校音楽科進学コースとの連携に 限りがありました。附属化によっ て、教室の運営面だけでなく、教室 生の学ぶ環境や指導する体制など で、新たな取り組みが始まってい ることがその証しです。例えば、教 室に設けている「入室準備コース」 の活用として、大学のオープンキャ ンパスへ音楽教室の教員がおもむ いて、大学の入学試験でのソル フェージュ等に不安を抱える受験 生の対応をしています。また、音楽 家を目指す教室生のスムーズな進 学を叶えるために、相愛高等学校 への進学時には、音楽科入学試験

音目

h

教務主任に聞く

での専門科目の免除を、相愛大学 に入学してもっと学びたいと志す 教室生のために、大学の特別推薦 入試において入学金免除の制度を 新設するなど、以前にはなかった メリットが生まれました。

相愛大学附属音楽教室の 良さとは?

まずは、「相愛」が培ってきた音楽 教育の歴史と伝統を通して、教室



独自の指導が確立していることで す。教室生が受験などで基礎を復 習するために使用している問題集 等は、直接、指導にあたっていた教 員が、そのノウハウを活かし、試行 錯誤しながら、改訂を加えて、創り だしたもの。そういったものが存 在するのも「相愛」のすごい!とこ ろです。

独自の指導の成果は、葉加瀬 太 郎氏(ヴァイオリニスト)など数多 くの有名音楽家を輩出しているこ とからもうかがえます。

そして、大学の教員と接点があ ることも、他にはない良さだと語 ります。現在は、実技の審査でコメ ントをもらっていますが、附属化 をきっかけに、大学の教員と教室 生の接点をもっと増やしていきた いと考えています。



コンクール受賞者

- 4回生 ピアノ 東口 雪菜 2015年12月5日 第3回寝屋川市アルカスピアノコンクール ソログランプリ部門 ソロ準グランプリ受賞
- 4回生 ピアノ 岩佐 涼 2015年12月15日 第22回日本クラシック音楽コンクール 大学生部門全国大会 出場
- 芝内 あかね 2015年10月16日 第69回全日本学生音楽コンクール チェロ部門 東京本選 奨励賞
- ●3回生 サクソフォン 新井 貴之 2016年1月9日 みおつくし音楽祭クラシックコンクール 大阪市長賞受賞 2016年1月11日
 - KOBE国際音楽コンクール 奨励賞受賞
- ●1回生 ヴァイオリン 山縣 朋佳 クオリア音楽フェスティバル第6回オーディション 大学生部門 第1位
- ●3回生 作曲 岡田 智則 Contemporary Computer Music Concerts 2016 入選

2015年度 音楽専攻科修了演奏会



2月13日、ザ・フェニックスホールにて2015年度音楽専攻科修了 演奏会が開催されました。今年は5名の演奏、1名の作品披露、計6 名の専攻科学生による演奏会となりました。勉強の成果を素敵なホー ルで披露し、終演後、来場者とホッとした笑顔で話をしている学生の 姿が印象的でした。

自ら問題を発見して解決する力を高める

プロの仕事を

社会人 基礎力実践





2015年より開講した『社会人基礎力実 践』は、人文学部のキャリア教育の集大成で あり、この後の就職活動を意識したプレゼ ンテーションやグループディスカッション、 文章表現などを学びます。

その一つとして、株式会社イスルギにご 協力いただき、左官の職業体験を実施しま した。最近では、安全上の理由から建築現場 がシートで囲われているので、日々の生活 の中で左官の仕事を目にすることは少なく なりました。

コーディネーターの荒井真理亜准教授は、 学生に「私たちの生活が様々な仕事によって 成り立っていることに気づいてもらいたい」 「自分がその役割を担う存在になることを意 識してほしい」と語ります。

また、「就職活動をする際、多くの学生が 大手企業から就職先を探そうとします。で すが、自分の知らなかった仕事を知ること で、職業選択の幅が広がるはずです。そのよ うな好奇心をもって企業研究を進めてほし いと考えます」。

当日は、「左官業とは何か」「国宝姫路城の 保存修復作業」などについて説明を受けた 後、実際に鏝(こて)と硅藻土(けいそうど) を用いて左官を体験しました。

卒業後に少しでも役立つことが学べれば と思い、受講した馬場健人さんは「左官業に ついて何も知りませんでした。壁の塗り方 のコツを聞いて実践してみましたが、その 難しさを実感しました」と話します。向瀬香 菜さんも「職人さんの姿を見ているときは簡

<mark>単そうだと</mark>思いましたが、実際に鏝を持っ てみると全然うまくできませんでした」と職 人技に感動した様子でした。

学生は「難しい、難しい」と言いながらも、 作業に夢中になっていました。講師の方の 説明は丁寧で、初心者にもわかりやすかっ ただけでなく、仕事に対する熱い思いも伝 わってきました。学生にもよい刺激になっ たのではないでしょうか。

最後に荒井先生は当日のことをこう振り 返ります。「普段の授業では見ることができ ない学生たちの新たな一面を発見すること ができました。初めてのことにチャレンジ する姿は生き生きとしていました「次年度 もこのような職業体験を取り入れていく予 定です」



考え、行動する学び

グループワーキング演習

学生企画で大阪の街を体感

2015年11月4日に2回生が学外研修を行いました。『グルー プワーキング演習』で学生が企画・プレゼンした研修プランに 従って、四天王寺、愛染堂、一心寺、通天閣を訪ねました。全員 で四天王寺を見学した後、グループに分かれ、配付された地図 を見ながら近道を探し、各所に設けられた問題を解いていきま す。最後は通天閣の上から大阪の街を一望しました。大阪の歴 史と個性を体感した1日となりました。

相愛寄席

落語は、いまやブームを通り越し て、地域に根付いた娯楽として定着し てきた感があります。しかし、今の大 学生や高校生に目を向けてみると、普 段からスマートフォンでゲームや動 画を楽しんでいる彼らにとって、小難 しいイメージのある落語はちょっと縁 遠い芸能・娯楽のようです。

しかし落語には、スマホや動画サイ トでは味わえない、とても豊かな魅力 が詰まっています。ここではその魅力 を3つ紹介しましょう。まず1つ目は、 キャラクターの面白さです。近頃のア ニメやマンガでは、ストーリーやバト ルよりも個性的なキャラクターの掛け 合いの方に注目が集まっており、個性 と個性のズレや違いに面白さを感じ ているようです。しかし、個性的な キャラクターと言えば、落語はまさに 個性の宝庫です。そそっかしい人、間 抜けな人、酒好きに、やきもち焼き、 知ったかぶりなど、個性的な「キャラ」 であふれています。現在のアニメ・マ ンガに通じるキャラクターの原型が 落語にはあります。

またもう1つの魅力が、キャラク ターたちへの視線。落語ではドジな人 やあわてん坊のおかしな言動や愚か な発言が笑いものになりますが、だか



らといってその人本人が否定された りすることはありません。それぞれそ のままの個性で生き生きと暮らしてい ます。落語の世界は、人となりや個性 を否定しない態度、人の未熟さをもあ たたかく受け入れる姿勢をもった文 化だと言えます。

さらに3つ目の魅力が、落語公演の 生の迫力です。演者さんから発せられ る熱気、役柄ごとに使い分けられる声 や表情、そして、その場で演じられる 三味線や太鼓の響きなど、その場でな ければ味わえない魅力がたくさんあ ります。

今年の相愛寄席も超満員。多くの来 場者に、落語の魅力を伝えることがで きました。大阪文化の素晴らしさを発 信する相愛大学の落語イベントに、あ なたもぜひ参加してみては。





皮まで丁寧に。心を込めて

仏教文化演習 典座料理実習で自分と向き合う

仏教文化専攻3回生科目『仏教文化演習』で典座料理実習を行い ました。曹洞宗僧侶の吉村昇洋先生ご指導のもと、大根と蕪(かぶ) を使った料理に挑戦。典座料理のモットーは「捨てないこと」。桂む きにした大根は煮物用と和え物に、むいた皮は炊き込みご飯用にと 余すことなく使います。食べる時も曹洞宗の作法に則ります。学生 は食事作法に戸惑いながらも、丁寧に調理し、ゆっくりと味わうこ とで素材の味を楽しみました。忙しい日々の中で、自分と向き合う ことができた時間となりました。

地域社会の活性化に貢献し、交流を通して 学生たちも成長 プロジェクト型アクティビティ 落ち葉でファッションショ



対談。それぞれの立場で語る プロジェクト型アクティビティ「PA」の魅力とは?

(写真左から) ●角 容子 さん(PA参加者)

- 福尾 真佐代 さん(PA参加者)
- ●中村 圭吾 さん(PA学生スタッフ子ども発達学科4回生)
- 中西 利恵 教授(子ども発達学科学科長)



自然に触れる貴重な経験

中西 昨年、子ども発達学科プロジェクト型 アクティビティ(PA)に参加されて、印象に残っ ているのはどれですか?

角 7月に実施された「ナイトウォッチ!セミ の羽化を観察しよう ですね。

福尾 私も子どもと参加しました。小学生に とっては、夜の大学に来ることがすごく刺激 的な体験だったようです。

中西 セミの羽化を観察しました。お子さん はもちろん、大人の方にも珍しい体験だった ろうと思います。

福尾 うちの子は虫嫌いで、最初は少しこわ いと思っていたようですが、だんだん慣れて

中西 学生にも虫嫌いの人は多いのですが、 こういう形で関わることで生き物に親しみが もてるようになります。やはり、教育効果は大 きいですね。

実践を通して学ぶ

中西 中村さん、何か気づきはありましたか。 中村 ナイトウォッチでは、セミの羽化よりダ ンゴムシが気になる子もいました。見ていて、 子どもはいろいろなことに興味をもつのだな と感じました。

中西 教科書にある「子どもには、それぞれ個 性がある」とはどういうことなのか、実際に知 ることができましたね。

角 保護者にとっても、普段の暮らしのなか では気づかない子どもの一面を知る機会にな ります。

焼き板で"私の宝物"をつくろう!

中西 家庭では見えなかったお子さんのよさ が見えたら、思い切りほめてあげて、一緒に達 成感を味わってくださいね。

子ども目線で考える姿勢が 身についた

中西 PAのスタッフを務めるのは、正直なと ころかなりハードでしょう。

中村 最初のうちは、保護者の方々からどう 見られているのかと思い、緊張しましたが、「子 どもが笑顔になってくれることが大切。その ために自分も全力で楽しんで、喜びを子ども たちと共有しよう」と考えるようにしていたら、 リラックスできるようになっていきました。

中西 先生には、子どもと一緒に考え、楽しむ 姿勢が必要。また教育の現場では、保護者と のコミュニケーションも重要ですね。中村さん は、その両方を自然に身につけていると思い

福尾 家族以外の大人と交流するのも、子ど もにとってはいい経験ですね。

角 年が違う友達ができるのもすばらしいこ とだと思います。

中村 PAで学ばせてもらった経験は、社会に 出てからきっと役に立つと思います。本当に 感謝しています。

中西 担当教員も、もっと楽しい意義ある取 り組みになるよう、そして相愛大学PAのファ ンを増やすよう、がんばっていきます。

『お弁当・お惣菜大賞2016』

相愛大学×懐石料理「徳」コラボで ◇小シ=部門エントリー3,894件の頂点





エントリー7,095件のうち 日本のおふくろ弁当 春野菜たっぷり すきやき弁当『箱入り牛娘』 『ほほえみ』

(一社)新日本スーパーマーケット協会内デリカテッセン・ トレードショーが主催する「お弁当・お惣菜大賞2016」におい

て、全国からエントリーされた総数50,283件の中から、相愛大学 と懐石料理「徳」がコラボした栄養女子やさい弁当『B.H.V』がヘル シー部門で最優秀賞を、春野菜たっぷりすきやき弁当『箱入り牛娘』 が祭事部門で特別賞(3位)を、日本のおふくろ弁当『ほほえみ』が弁 当部門で入選(上位0.5%)しました。

人間発達学部 発達栄養学科

 \equiv

向

相愛大学×京阪百貨店「春の大感謝祭」

『相愛大学×デリケア』によるお弁当

美味しい・彩り豊か

京阪百貨店30周年の「春の大感 謝祭」に、デリケアとコラボし、栄養バ

ランスのとれた「春を感じる行楽弁当」を開発。「女子力満点! 栄養満点!ボリューム満点!のお弁当です。何度も試作を 繰り返し、不足しがちな野菜をふんだんに使った春らしい お弁当に仕上げました」と学生。

『相愛大学×マリー・カトリーヌ』によるパン





ミニクロワッサン「いちごのお花」

ドンクグループ「マリー・カトリーヌ」とのコラボで生まれた可 愛らしい、朝食にもおすすめのパンを開発。「グラノーラを練り込 んだミニクロワッサンに、いちご風味の生地を折り込み、春らしく ● お花の形に仕上げました」と学生。

相愛大学×懐石料理「徳」コラボ弁当 第43







懐石料理「徳」とのコラボ第4弾と

して、発達栄養学科1・2・3回生19名が3種類のお弁当を開発。管理 栄養士を目指す学生ならではのバランスのとれた綺麗な逸品が出 来上がり、「健康応援弁当シリーズ」として販売されました。「商品開 発と流通の概論を「徳」代表取締役から学び、実際に売れる商品を 店頭で調査することで、実践力とコミュニケーション力がとても 向上しました」と学生。

第9回

南港ポートタウンショッ ピングセンター内において 2月6日に第9回食育推 キャンペーンを実施し、2回 生が地域の子どもを対象 に、初めての食育に挑戦。

てくれました。



イベントにスタッフとし て参加した学生たちにインタビューしました!

2回生の髙橋利奈さん、小山凪さん、関早織さん、柴田恵里さ んは、率直な感想として、「事前に何度もシミュレーションはして いたのですが、幼児から高年齢者と幅広い年齢層が来場され、そ れぞれに合った話し方、伝え方が求められました。自分が伝えた いことがどうしたら伝わるか、想いだけでは伝わらないことを痛 感しました。正直、相愛大学に入学する前は、こんな実習がある とは思ってもいませんでした。地域の方々への貢献を通して、プ レゼンテーションなどが社会の現場で必要とされることを体験 できることに、自分の成長を実感しています」と口を揃えて、語っ

SOAI familiar 9



2月22日、高校3年生が本山(西本願寺)と大 谷本廟を訪れ、卒業を無事に迎えたことを奉告す るために参拝しました。先だって行われた帰敬式 には、希望者70名と大学生、並びに保護者をあわ せた総勢80人が受式。身にしみるような寒さを 感じる御影堂で、しっかりと正座し合掌の姿勢を とる生徒一人ひとりに、ご門主様よりおかみそり があてられました。深澤愛子さん(高3)が代表し て法名を拝受し、脇田果奈さん(高3)が帰敬文を 読み上げ、相愛学園で学んだお念仏のみ教えをこ れからも大切に、力強く生きることを誓いまし た。参拝後には、国宝の書院や飛雲閣を拝観し、 本願寺の歴史と伝統に驚いている様子でした。

帰敬式(おかみそり)を受けた高校3年生に感想を聞きました。

吉倉はなこさんは、日常にない静寂な 雰囲気の中で、貴重な体験ができたこと が嬉しい。法名という新しい名前をつけ てもらったことで、その名前に恥じない 生き方をしなければいけないと心境を 述べてくれました。また、吉田ひかりさ んは、式名が「おかみそり」とも呼ばれるたことなどを話してくれました。そし とてもやさしくふれてもらい、ホッとししそうに語ってくれました。



ことを聞いていたので、受式直前まで、 て、相愛に入ったからこそできた体験 何をされるんだろうとドキドキしていで、私の相愛での生活や努力の証し、卒 たこと、いざ本番では、ご門主様から、業証書みたいで、とても自慢になると嬉

恩師、級友との再会 新成人として決意胸に



1月5日、相愛高等学校2013 年度卒業生が北御堂(津村別院) に集まり、成人の集いを行いま した。新成人となる決意を胸に、 一人ひとり献華と焼香をし、か つて在学中にしていたように、 級友たちと一堂に手を合わせま

午後からは、心斎橋にあるホ テル日航大阪にて祝賀会が開催 されました。久しぶりに再会し た友人と思い出話に花を咲かせ、 楽しいひとときを過ごしました。

高校 雪に歓声、自然を体感 冬期集団生活



1年は北志賀のよませスキー場 で冬期集団生活を行いました。 雪は少なめでしたが、講習の3 日間は天候に恵まれ、絶好のコ ンディションのもと、生徒は一 生懸命にスキーに取り組み、上 達もめざましく、ほとんどの生 大阪では経験できない自然の雄 徒がゲレンデを自由自在に滑っ ていました。普段ふれることのました。



できない雪に歓声をあげつつ、 大さを体いっぱいに感じてくれ

OGも参加、迫力ある演奏



3月19日に本町講堂に於いて第5回定期演奏会を開催しました。 第1部は現役生徒のみのステージ、第2部は、今年度のコンクール 等で優秀な成績を収めたソロ、アンサンブル、第3部はOGも参加 し、総勢44名での演奏となりました。

日頃経験できない大きな編成でのサウンドは迫力があり、場内 を沸かせました。実り多いそして楽しく心に残る演奏会となりま

作文・詩の部で3名が特選 第60回全国児童生徒作品展



西本願寺が主催する御正忌報恩講法要奉讃 第60回全国児童生 徒作品展に全中学生が応募。その結果、中学1年生の部に高岡美月 さん、中学2年生の部に小谷華梨さん、中学3年生の部に髙岡綾乃 さんが特選に選ばれました。(他、入選3名、佳作24名)

○御正忌報恩講法要奉讃 第60回全国児童生徒作品展出品(全中学生)						
●入賞者				佳作		
	特選	中1	森 弘帆	宮本 萌音	神舘 光	
中1	高岡 美月		志賀 葵	山田 未来		
中2	小谷 華梨	中2	山岡 優希	藤原 理子	有村 真菜	
中3	髙岡 綾乃		池田 美璃	浦島 菜那	山本 萌華	
			山田 彩未	白神優芽花	池田 佳奈	
	入 選		片岡 照子			
中1	岡部 莉子		柿島 朱里	下 沙綾	田川 女優	
中2	向井 りな	中3	井上 萌衣	田中 捺絵	廣岡 和佳	
中2	宮越 七海	-	本多 花	松尾 風花	松原 未来	

夢に向かって、着実に成長 中学校・高等学校バレーボール部

高校バレーボール部は、1月に行われた新人大会において大阪府 ベスト8に進出。これは約20年ぶりの快挙で、強豪校として着実 に前進しています。また、中学バレーボール部は12月のジュニア オリンピックカップ大阪北選抜に2名が選出され全国大会で活躍 しました。2月に行われた新人大会ではベスト8に進出し、3月末 に実施された近畿大会に出場しました。高等学校・中学校共に大阪 一を目指して奮闘中です。





平成27年度 卒業式

n ceremonies 感謝の気持ちを胸に それぞれの未来へ





書授与式、相愛大学音楽専攻科 スーツにネクタイを締め、が数多くみられました。相愛 修了証書授与式が3月18日、 ちょっとした頼もしさを感じ ならではの教員と学生の深い 本学南港ホールにて挙行され させていた男子学生のいずれ 信頼関係が伺える心温まる

平成27年度相愛大学卒業証 な袴姿に身を包む女子学生、 手をし、記念写真を撮る光景 ました。今年は、音楽学部83 もが、社会へと独り立ちする シーンでした。

学部103名、音楽専攻科6名 ホールのエントランスでは、お が卒業証書・修了証書を受け 世話になった先生に「たくさん ご指導いただき、有難うござ 凛としたなかにも、華やかいました」とお礼をのべて、握



2月27日、平成 27年度 第68回 相 授与式を本校講堂に

おいて挙行いたしました。式が始まると同時に 感極まって目に涙をためる生徒や将来の目標に 向かってきりりとした顔つきでのぞんでいる生 徒、色々な個性が感じられました。そんな卒業生 たち一人ひとりに、安井大悟校長より、卒業証書 が手渡されました。来賓の方やたくさんの保護 者の方に見守られる中、厳かで立派な卒業式を 行うことができました。

午後からはリーガロイヤルホテルへ場所を移 して卒業記念パーティーが行われ、この日のた めに作製した各クラスの思い出が詰まった動画 が、プロジェクターから映し出され、しめくくり には音楽科の上品で華やかな合唱が披露されま





第69回相愛中学校卒業証書授与式 が3月12日に行われ、47名の生徒が

3年前は少し大きかった制服も、 れぞれの夢や目標の実現に向けて、 今ではちょうどよい、あるいは少し 感謝の心を忘れずに、今後も努力を 義務教育を終え、新しい一歩を踏み 小さいくらいになりました。3年間で 続けてくれることと思います。 心身ともに成長した生徒たちは、そ





英国立バンガー大学との 教育協定締結



2015年度、相愛大学および相愛中学校・ 高等学校がそれぞれ英国立バンガー大学日 本研究所と教育協定を締結。締結に先立っ て同研究所所長の砂田恭美氏と共に、バン ガー市長のジーン・フォーサイス氏が本学 を表敬訪問されました。また、大学のグロー





バル化と地域社会への貢献を推進する本学 の取り組みの一環として、日本の歴史や仏 教文化に高い関心をもつバンガー市長の西 本願寺および京都市役所表敬訪問も実現に 至りました。

この協定により、バンガー大学での短期 語学研修に加え、e-ラーニングシステムを利 用した動画講義やビデオ会議システムによ るライブ講義も可能になりました。本学人 文学部人文学科・国際コミュニケーション 専攻の学生が受講し、非常に満足度の高い プログラムとなりました。



海外研修報告 mummund

ハワイ希望者海外研修 鈴木千裕(高3)

私は6週間ハワイでホーム



Aに通学しました。必修授業 | を作ったりするなど、知識や では「歴史」と「時事問題」を 学びました。「時事問題」では 世界の出来事について調べ て発表し、討論する。また、 自分たちで「ニュース記事

意見の伝え方を学びました。 また、選択授業では初心者 向けの和太鼓の授業を受け ました。和太鼓は日本文化で すが、日本では意外に経験で きないことだと思います。 フットボールの試合会場で ホストシスターたちとボラ ティアも行いました。観光 旅行では味わうことができ ない経験ができ、友人もたく さんできました。高校3年間 を素晴らしい形で締めくく

ニュージーランド中期留学

金谷佳音(中3)



ニュージーランドでの生活 は、とても充実していました。 私のホームステイ先はフィリ ┃ ピン人で、私も含めて総勢10 | 語に戸惑っていました。でも、

ホストファミリーはアウトド | くれるうちに 色々なところに連れて行って れ、ビーチでジョギング、 フェスティバルや、ピクニッ など、たくさんの思い出を プレゼントしてくれました。

大畑美優(中3)

最初は普段聞き慣れない英 ▲人で生活していました。私の ホストファミリーが話しかけて

ように親しむことができまし た。また、学校ではほとんどパ ソコンで授業することに驚き、 日本の授業とのギャップを感 じました。そうした中で遠く離 れたニュージーランドに日本文 化がたくさんあることにうれし

さを感じた留学となりました。

大阪国際女子マラソンを 精一杯の演奏で応援



吹奏楽部は毎年大阪国際女子マラソンで 応援演奏をさせていただいております。今 年は快晴で、絶好のマラソン日和となりま した。同時にハーフマラソンも開催されて いる関係で、とぎれることなく走っていく ランナーの皆さんに精一杯演奏させていた だきました。しかし、ランナーの皆さんを応 援するために演奏している私たちに沿道の 人だけでなく、前を通り過ぎるランナーの 皆さんからも「ありがとう」と声を掛けてい ただけることがとても嬉しく、長時間に渡 る応援演奏を精一杯頑張ることができまし た。この経験を今後のクラブ活動につなげ ていきたいと思います。

(吹奏楽部部長 高2 安井愛望)

コンクール入賞者・コンサート報告

音楽教室 コンクール受賞者

- ●「金の卵見つけました」コンチェルトソリストオーディション 合格(優勝) 前田 妃奈(中1)
- ●第17回 関西弦楽コンクール 長田 莉子(小3) 優良賞
- ●第9回 関西ジュニア・ピアノコンクール
- 連彈初級(先生&生徒)部門 最優秀賞 岡村 有紗(小3) • D課程 審查員賞
- ●第25回 日本クラシック音楽コンクール ピアノ部門 高校生の部 全国大会 第3位

市川 貴一(高3) ●第9回 ベーテン音楽コンクール

弦楽器部門 小学3・4年生の部 全国大会 第3位 久保村 桃香(小4)

高等学校音楽科生 コンサート報告

- 今川 こころ(高2 ヴァイオリン)
- ●第69回全日本学生音楽コンクール大阪大会入賞者発表演奏会 2016年1月10日 ザ・フェニックスホール
- 陳 汰熙(高2 ヴァイオリン)
- ●協奏曲の愉しみ

2016年3月23日 いずみホール

芝内もゆる(高3 ヴァイオリン)

●マグノリア サロンコンサート 2016年1月24日 マグノリアホール



平成27年度 高等学校音楽科 コンクール受賞者							
受賞者氏名 学年/専攻	コンクール名称等	受賞内容等					
白岡 紗苗 (高1)電子オルガン	●第5回アマービレ電子オルガンコンテスト	課題曲コース アマービレ優秀賞 自由曲コース 優秀賞					
伴 結生 (高1)ヴァイオリン	●第3回いかるが音楽コンクール	弦楽器部門 第5位					
今川 こころ (高2)ヴァイオリン	●第3回いかるが音楽コンクール	弦楽器部門 総合第1位 最優秀グランプリ					

"SPP"(Soai Pocketbook Project)



私は、一つの形に残るも のがどのように作られてい くか興味が湧き、参加しま した。その中でも、他の学 科の先輩や先生と仲良く なったことや、印刷会社の 方・学科の先生との交渉や メール文のコツなど、今後 に役立つ知識を得ること ができて良かったです。時 には、意見がほしい時に少 人数の意見しかそろわな

かったこともあり苦労しま したが、今となっては、良 い思い出となっています。 制作1年目の失敗を活か し、もっと学生に「使いや すい!」と言ってもらえる 手帳を目指してこれからも 取り組んでいきます。

学生がプロデュースする "オリジナル学生手帳"

2015年、春から有志の1·2回生を中心に "SPP" (Soai Pocketbook Project)として学生手帳の制作を行っています。ま ず、アンケートを実施し、その内容をもとに学生の目線で検討を重 ねてきました。その結果、手帳の表紙がダウンロードできるように なり、手帳の内容もスケジュール内に学校行事が記載され、時間割 表も新たに追加することにしました。

活動は、毎週1回のミーティングに加えて、年3回の研修を行い ました。

2016年度は完成した手帳を基に、さらに使いやすさを追求し、 改良を加えていく予定です。 そのため、メンバー増員を行います!! 興味のある方は、是非お声かけください。

2015年度 退職者一覧 (34名) 大学 教員 戎谷 音楽学部 竹林 秀憲 人文学部 小野 石沢 順子 人間発達学部 宮谷 秀一 共通教育センター 奥野 浩之

景山 洋子 小林貴美子

中学校・高等学校教員

木下 土手みさこ 中西 亮太 堀 光森 智紀

敏郎 田中 西田 松永 森口

青木海青子

相愛学園 **Event Guide**

(2016年5月~12月)

- 本 = 本町学舎
- 南=南港学舎
- ○市民仏教講座
- 5月7日(十)13:30~15:00 南学生厚生館S307 受講無料
- ○特別奨学生による演奏会 5月10日(火)、11日(水) 南ホール 入場無料
- ○クラリネットアンサンブル 5月15日(日)
- 南ホール 入場無料
- ○親鸞聖人降誕会法要 5月21日(土)
- ○相愛大学オープンキャンパス 5月22日(日) 南キャンパス
- ○公開講座ヴィオラスペース 2016 5月24日(火)
- 南ホール 入場無料 ○相愛コンサート (ピアノ室内楽教員による) 5月25日(水)
- 南ホール 入場無料
- ○人文学部公開講座「人文学の御堂筋」 5月28日(土)14:00~16:00
- 本 F 604教室 受講無料 講師: 吳谷 充利 教授
- ○第一回相愛中学校・高等学校オ-5月28日(土) 承講堂など 無料
- ○ウィンドオーケストラ発表演奏会 5月30日(月)
- 南ホール 入場無料
- 6月2日(木)13:20~14:50 南ホール 自由参拝
- ○市民仏教講座 6月4日(十)13:30~15:00 南学生厚生館S307 受講無料
- ○全日本吹奏楽コンクール 課題曲講習会
- 6月12日(日) 南ホール
- ○相愛大学オープンキャンパス 6月18日(土) 南キャンパス
- ○中学校・高等学校体育祭 6月20日(月)9:00~ エディオンアリーナ大阪
- ○人文学部公開講座 「人文学の御堂筋」 6月25日(土)14:00~16:00 本 F 604教室 受講無料 講師:片岡 尹 教授
- ○高3乙女コンサート 6月25日(土)13:30~ 承講堂 無料

- ○新入生金管アンサンブル演奏会 6月30日(木)
 - 南ホール 入場無料
- ○市民仏教講座
- 7月2日(土)13:30~15:00 南学生厚生館S307 受講無料
- ○定例礼拝
- 7月7日(木)13:20~14:50 南ホール 自由参拝
- ○サマーコンサート(音楽教室) 7月16日(土) 承講堂
- ○相愛大学オープンキャンパス 7月24日(日) 南キャンパス
- ○モニカ・ボッツォ客員教授 声楽公開レッスン 7月28日(木)
- 南ホール 聴講無料 ○第二回相愛中学校・高等学校オー
- プンスクール 7月28日(木)
- 本講堂など 無料 ○人文学部公開講座
- 「人文学の御堂筋」 7月30日(土)14:00~16:00 本 F 604教室 受講無料
- 講師:木下有子教授、 アルスドルフ ヨハン 講師
- ○市民仏教講座
- 8月6日(土)13:30~15:00 南学生厚生館S307 受講無料
- ○相愛大学オープンキャンパス 8月7日(日)、8日(月) 南キャンパス
- ○相愛大学オープンキャンパス 8月20日(土) 南キャンパス
- 第三回相愛中学校・高等学校オー プンスクール
- 8月27日(土) 本講堂など 無料
- ○食と防災シンポジウム 9月1日(木)
- ○サクソフォン・アンサンブル演奏会 9月10日(土)
- 南ホール 入場無料 ○相愛大学オープンキャンパス 9月11日(日) 南キャンパス
- ○木管アンサンブルフェスタ 9月24日(土)
 - 南ホール 入場無料 ○人文学部公開講座 「人文学の御堂筋」
- 9月24日(土)14:00~16:00 本 F 604教室 受講無料 講師:佐々木 隆晃 准教授
- ○発達栄養学科公開講座 ヘルシーダイエット教室① 9月24日(土) 南学舎

- ○市民仏教講座
 - 10月1日(土)13:30~15:00 南学生厚生館S307 受講無料
- 10月6日(木) 13:20~14:50 南ホール 自由参拝
- ○ホルン・アンサンブル演奏会 10月6日(木)
- 南ホール 入場無料
- ○発達栄養学科公開講座 ヘルシーダイエット教室② 10月8日(土)
- ○バリ・チューバ・アンサンブル演奏会 10月13日(木)
- 南ホール 入場無料 ○高2乙女コンサート
- 10月15日(土)13:30~ 本講堂 無料
- ○大学祭 10月15日(土)、16日(日
- 南キャンパス
- 管打楽器専攻成績優秀者による 独奏演奏会 10月18日(火)
- 南ホール 入場無料 | 相愛コンサート(声楽教員による)
- 10月20日(木) 南ホール 入場無料
- ○打楽器アンサンブル演奏会 10月22日(土) 南ホール入場無料
- ○第四回相愛中学校・高等学校オー プンスクール 10月22日(土)
 - 承講堂など 無料
- ○人文学部公開講座「人文学の御堂筋」 10月29日(土)14:00~16:00 本 F 604 教室 受講無料 講師:西迫成一郎准教授
- 発達栄養学科公開講座 ヘルシーダイエット教室③
- 10月29日(土) ○報恩講法要
- 11月3日(木)
- ○文化祭 11月3日(木)9:00~ 本学舎
- ○相愛寄席 11月5日(土) 本講堂
-)クラリネット・アンサンブル演奏会 11月5日(土)
- 南ホール 入場無料
- ○市民仏教講座 11月5日(土)13:30~15:00
- 南学生厚生館S307 受講無料
- ○コントラバス・アンサンブル演奏会 11月8日(火) 南ホール 入場無料

- ○トロンボーン・アンサンブル演奏会 11月10日(木) 南ホール 入場無料
- ○発達栄養学科公開講座 ヘルシーダイエット教室④
- ○相愛ウィンドオーケストラ 第38回定期演奏会 11月18日(金)
- ザ・シンフォニーホール
- ○作曲作品発表会 11月19日(十) 南ホール入場無料
- ○相愛大学オープンキャンパス 11月20日(日) 南キャンパス
- ○電子オルガン演奏会 GIFT 11月22日(火)18:00~ 承講堂 無料
- ○輝くソリストの集い 11月26日(土)13:30~ 承講堂 無料
- ○発達栄養学科公開講座 ヘルシーダイエット教室⑤ 11月26日(土)
- ○トランペット・アンサンブル演奏会 11月28日(月) 南ホール 入場無料
- ○成道会法要 12月1日(木) 南ホール 自由参拝
- ○市民仏教講座 12月3日(土)13:30~15:00 南学生厚生館S307 受講無料
- ○相愛オーケストラ 第66回定期演奏会 12月5日(月) ザ・シンフォニーホール
- ○発達栄養学科公開講座 ヘルシーダイエット教室⑥ 12月10日(土)
- ○室内楽演奏会 12月15日(木)13:30~ 承講堂 無料
- ○フルート・オーケストラ演奏会 12月17日(土)
- 南ホール 入場無料 相愛大学オープンキャンパス 12月18日(日) 南キャンパス
- ○金管アンサンブルフェスタ 12月19日(月)
- 南ホール 入場無料 ○音楽学古楽実習発表会 12月20日(火)
- 南ホール 入場無料 ○学内オペラ公演 12月25日(日) 南ホール 入場無料

※各イベントは変更になる場合があります。

UNIVERSITY

卒業生・修了生対象 就業力調査|実施中!!

調査に関する詳細は、相愛大学 ホームページより「就業力調査」 のバナーをクリック!

本学教員の近刊図書



『奈良朝仏教史攷』

山本 幸男 著

2015年11月発行 法蔵館 定価11,000円+税



『入門親鸞と浄土真宗』 釈 徹宗 ほか

2016年1月発行 洋泉社 定価950円+税



『「安心決定鈔」を読む』 佐々木 隆晃 著

2016年1月発行 大法輪閣 定価1,700円+税



『ウィリアム・フォークナーと 老いの表象』

山下 昇 ほか

2016年3月発行

松籟社 定価2,700円(税込)